

XenApp 7.6 & XenDesktop 7.6 エディション別機能マトリクス

あらゆるユースケースに対応	XenApp			XenDesktop		
	Advanced	Enterprise	Platinum	VDI	Enterprise	Platinum
XenApp®でのアプリケーション配信 (サーバー共有アプリケーション) : 5世代にわたる Windows オペレーティングシステムプラットフォームのアプリケーションを配信。iOS、Android、Mac、Windows など、あらゆるタイプのデバイスへ、必要な時に、どこからでも、セキュアに Windows アプリケーションを利用できるため仕事に集中できます。	○	○	○	—	○	○
XenAppでのデスクトップ配信 (サーバー共有デスクトップ) : ロックダウンされた低コストな仮想デスクトップを提供。デスクトップ仮想化の柔軟性とモバイル性のメリットを活かしつつ、最大限の制御性を確保し、より高いセキュリティと、よりシンプルな管理を実現可能。	○	○	○	—	○	○
VDI デスクトップ : 個々のユーザーに合わせて Windows 仮想デスクトップを柔軟にカスタマイズ可能。複雑な環境を要求するユーザーにも完全に対応可能。	—	—	—	○	○	○
VDI と Personal vDisk の併用 : VDI によって実現される、ユーザーごとの柔軟な個別設定でも、管理する必要のあるイメージは 1 つだけです。そのため、ストレージ容量を抑え、管理効率を高めることができます。ユーザーと IT 管理者の両方の要求を満たしたデスクトップ仮想化ソリューションを構築できます。	—	—	—	○	○	○
サーバーVDI : サービスプロバイダーは、マルチテナント型の仮想デスクトップ環境を構築できます。マルチテナント環境においても、サーバーベースの単一のデスクトップを簡単に提供できます。	—	—	—	—	○	○
ホステッド物理デスクトップ : データセンターの中でセキュアに保護された物理デスクトップへの、高性能なリモートアクセスを行えるため、データを確実に保護できます。物理デスクトップハードウェアに直接アクセス可能なネイティブ OS 上で最も性能を発揮する、グラフィックス多用型のアプリケーションで特に効果的です。	—	—	—	—	○	○
(Wake On LAN を利用した) リモート PC アクセス : オフィス内の物理 PC に、セキュアかつ高品位にリモート接続できます。デスクトップをデータセンターに集約しなくても、デスクトップ仮想化の恩恵をすぐに享受できます。	—	—	—	—	○	○
オフラインクライアント仮想化 (XenClient™ Enterprise) : クライアントハイパーバイザーをノート PC に実装し、オフライン状態でも仕事ができます。さらに柔軟な利用が可能になり、どこでも (ネットワークが使えない場所でも)、デスクトップ仮想化を活用できます。	—	—	—	—	○	○
Desktop Player for Mac (オプション - 日本では未サポート) : MacBook ユーザーへ XenDesktop® のメリットを拡張します。ネットワークに接続している時も、接続していない時も、そして接続が時々途絶えたり、接続速度が遅かったりしても、Mac 上で Windows デスクトップを実行できます。企業所有の MacBook と個人所有の MacBook に配備された Windows 仮想デスクトップを中央で管理できます。ユーザーは自由を、IT 組織は制御性を獲得できます。	—	—	—	—	○	○
VM ホステッドアプリケーション : マルチユーザー、サーバー環境での Windows OS の移行を簡単に行えます。アプリケーションの互換性の問題も解決できます。	—	○	○	—	○	○
セッション事前起動 は、ユーザーがアクティブなまたは切断された状態になるのを待ち、既にアクティブなアプリケーションセッションに対して瞬時につなぐことを可能にします。FMA プラットフォームに実装され、事前起動は Studio 管理コンソールから容易に設定できます。	○	○	○	—	○	○
セッション残留 は、ユーザーがアプリケーションを閉じた後もセッションをオープンな状態で保持し、同じアプリケーションへの再接続や新しいアプリケーションを開く時に、ログオンプロセスを繰り返すことなく、素早いアプリケーション接続を実現します。事前起動や残留によって消費されたライセンスは、管理者が設定可能な、時間ベースのポリシーにより、自動的に解放されます。	○	○	○	○	○	○
匿名ログオン : ユーザーを、瞬時に、認証を経ずに特定のアプリケーションへ接続させます。匿名ログオンに紐づけられた以外の、他のアプリケーションへは認証が必要とする運用が可能です。	○	○	○	○	○	○

USB 3.0 サポート : Windows 版および Linux 版の Receiver に対して、USB 3.0 対応のデバイスを自動マッピングしたり、プラグアンドプレイ対応が可能になり、ユーザー体験が向上します。最新の Web カメラ、マイクロフォン、ヘッドセット、その他の周辺機器を仮想環境で利用する利便性が高まります。	○	○	○	○	○	○
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	---	---	---	---	---

どこからでも高性能なアクセスで生産性を向上	XenApp			XenDesktop		
	Advanced	Enterprise	Platinum	VDI	Enterprise	Platinum
HDX™ Mobile : Windows アプリケーションをタッチ式のスマートフォンやタブレットのようなモバイルデバイス用に最適化できます。モバイルネットワークの多様性とパケットロスに対応し、タブレットやスマートフォンのハードウェアアクセラレーション機能を使ってグラフィックスとマルチメディアが展開でき、性能を強化できます。グラフィックス性能はもちろん、HDX Mobile SDK を利用すると、マルチタッチ操作、ネイティブメニューコンポーネント、カメラ、GPS のようなモバイルデバイス本来の機能を仮想アプリケーションから使えるようにし、あらゆるカスタム Windows アプリケーションをモバイルデバイスに対応させることができます。	—	○	○	—	○	○
HDX シームレス ローカル アプリケーション : デバイスのローカルで実行された Windows アプリケーションの画面を、仮想環境にシームレスに表示できます。	—	—	○	—	—	○
HDX 3D Pro™ : リモートオフィスにいる従業員や外部の取引業者などがグラフィックスを多用する 3D アプリケーションを使用する場合、たとえ使われるデバイスがモバイルタブレットであっても、アプリケーションとデスクトップ仮想化を利用可能です。知的資産を強固なセキュリティでしっかりと守りながら、より優れたコラボレーションと遠隔地からのリアルタイム編集を実現。さらに、複雑な設計に必要な大量のデータファイルをデータセンターの中でセキュアに保護し、複雑でコストのかかるデータ同期機能を使わずに、ユーザー全員のデータの同期を保つことができます。	—	○	○	—	○	○
XenServer® での vGPU 共有 : 3D 仮想化アプリケーションのグラフィックス性能を最大限に高めることができます。XenServer ならではの機能として、ハイパーバイザーに NVIDIA ドライバを直接ロードします。仮想アプリケーション/仮想デスクトップ環境のグラフィカルアプリケーション性能を適切に管理できます。	—	○	○	—	○	○
ユニファイドコミュニケーションの最適化 : 音声・映像トラフィックのポイントツーポイント転送により、帯域幅への投資をせずとも、高品質のリアルタイムアプリケーションを利用可能です。	○	○	○	○	○	○
HDX RealTime Optimization Pack for Lync : Microsoft Lync 2010 クライアントを最適化して、高品質な音声・映像を提供します。仮想デスクトップ上で実行、あるいは仮想アプリケーションとして実行し、Windows, Mac, Linux の各デバイスから利用できます。	—	○	○	—	○	○
WAN 最適化 : 帯域幅が狭く、遅延の大きいネットワークであっても、優れた使い心地を実現できます。Citrix HDX テクノロジーにより、帯域幅のキャパシティを検出し、通信方法を素早く動的に切り替えることができます。	○	○	○	○	○	○
CloudBridge™ VPX による WAN 最適化 : XenDesktop と XenApp の WAN 使用時のキャパシティと性能を大幅に改善できます。パブリックネットワークでも、プライベートネットワークでも、単一のプラットフォームでアプリケーションを高速化できるので、優れたアプリケーション性能とエンドユーザーエクスペリエンスを提供できます。	—	—	—	—	—	○
CloudBridge プラグイン : Windows のノート PC やワークステーションであれば、どこでもネットワーク高速化クライアントソフトウェアを実行できます。CloudBridge アプライアンスがあるオフィスの中だけでなく、どこにいたとしてもアプリケーション性能を高速化できます。	—	—	○	—	—	○

シンプルなサポートと BYOD の実現	XenApp			XenDesktop		
	Advanced	Enterprise	Platinum	VDI	Enterprise	Platinum
あらゆるデバイスからのアクセス : さまざまなデスクトップ、ノート PC、タブレット、スマートフォンにネイティブ対応したユニバーサルクライアントをえるため、自分や自分の仕事のやり方に合ったデバイスを選択できます。IT 組織の負担を増やさずに、デバイスへの投資を確実に活かすことができます。	○	○	○	○	○	○

企業アプリケーションストア ：StoreFront の機能により、ユーザーは使用が認められたアプリケーションやデスクトップをセルフサービス式で選択できます。どのデバイスやネットワークを使う時も同じ使い心地で、素早く便利に仕事を再開できます。	○	○	○	○	○	○
クライアントレスの HTML 5 Receiver ：クライアント レス アクセス ソリューションを実現できます。物理クライアントのインストールを行えないデバイスからも、仮想アプリケーションと仮想デスクトップを簡単に利用できます。	○	○	○	○	○	○
ユニバーサル プリント サービス ：中央のユニバーサル プリント サービスを利用できます。ネットワークプリンタやローカルプリンタの数百～数千にもおよぶドライバを管理する必要がなくなり、管理の負担が軽くなります。ローカル接続、モバイル接続、リモート接続使用時の印刷性能も向上させることができます。	○	○	○	○	○	○
16/32/64-bit アプリケーションのサポート ：Windows Server 2008 R2 および 2012 R2、そして Windows XP、7、8 用のアプリケーションを利用できます（デスクトップ OS 用の 16 および 32-bit アプリケーション、およびサーバー OS 用の 64-bit アプリケーションに対応）。この 5 世代にわたる Windows のどれでも、同じシームレスなユーザーエクスペリエンスを提供できるため、複数のデスクトップを使い分ける必要がなくなり、仕事に集中できます。	○	○	○	—	○	○

大切な情報を一元化で保護	XenApp			XenDesktop		
	Advanced	Enterprise	Platinum	VDI	Enterprise	Platinum
FIPS 準拠 ：セキュリティコンプライアンスとデータ保護を達成する規格に準拠しました。	○	○	○	○	○	○
Common Criteria/ISO 15408 評価基準達成 ：19 カ国で採用されている、国際的なセキュリティ評価基準を、デスクトップ仮想化ソリューションとして初めて達成しました。	○	○	○	○	○	○
一元化でのアプリケーションの保護 ：アプリケーションをデータセンターの中で保護し、いつでも、どこでも、そしてどのユーザーに対してもセキュアに提供できます。セキュリティが最初から考慮されたアーキテクチャーにより、大切な情報の安全性を簡単に保つことができます。	○	○	○	—	○	○
一元化でのデスクトップの保護 ：デスクトップをデータセンターの中で保護し、いつでも、どこでも、そしてどのユーザーに対してもセキュアに提供できます。セキュリティが最初から考慮されたアーキテクチャーにより、大切な情報の安全性を簡単に保つことができます。	○	○	○	○	○	○
強固なセキュリティ ：企業ネットワークを危険に晒さずに、どこからでもセキュアなアクセスを行えます。ポリシー適用により監査、制御が行き届き、重要な業務データはデータセンターの中ですべて保護できます。リモート接続で転送されるのは画面の更新、マウス操作、キーストロークだけです。データそのものは転送されないため、データの不正入手から保護し、管理対象外のデバイスから企業ネットワークを守ることができます。	○	○	○	○	○	○
二要素認証 ：RSA SecurID、RADIUS サーバー、Aladdin SafeWord for Citrix 等の認証ソリューションを統合し、あらゆる場所からのアクセスセキュリティを強化できます。	○	○	○	○	○	○
ICA プロキシ ：XenApp または XenDesktop から配信（画面転送）される Windows アプリケーションおよびデスクトップのみへのセキュアなリモート接続を実現します。一般的な VPN とは違い、ICA 以外のプロトコルやアプリケーションには適用できず、対象のデスクトップ、アプリケーション、データはデータセンター内に保護された状態で利用します。 NetScaler® Gateway アプライアンスが必要（別途購入）	○	○	○	○	○	○
リスクベースの認証 (Receiver) のサポート ：パワフルなリスクエンジンにより、使い易い他要素認証を実現するなどセキュリティの透過性を高めます。IT 部門は XenApp や XenDesktop への認証方法をカスタマイズでき、アプリケーションとデスクトップの大幅なセキュリティ強化とシームレスなユーザー体験を同時に実現します。	○	○	○	○	○	○
SmartAccess™ ：状況対応型のきめ細かなポリシーエンジンにより、アクセスポリシーを賢く管理できます。印刷、コピー＆ペースト、ドライブのマッピングのような作業ごとに、状況に応じてきめ細かくアクセスの許可・拒否を行えるため、多様なユーザーニーズにバランス良く応じることができます。 NetScaler Gateway アプライアンスが必要（別途購入）	—	—	○	—	—	○

SSL VPN : SSL VPN フル機能により社内ネットワークへリモート接続し、あらゆる企業 IT リソースへセキュアにアクセスします。NetScaler Gateway ユニバーサルライセンスによって有効になり、XenApp または XenDesktop の Platinum Edition に含まれます。 NetScaler Gateway アプライアンスが必要です (別途購入)	—	—	○	—	—	○
ShareFile® との統合 : ShareFile との統合により、オンプレミス/オフプレミスデータのオンデマンド型データ共有・同期サービスを最適化できます。ユーザーのモビリティとコラボレーションのニーズ、そして企業のデータセキュリティのニーズを両方とも満たすことができます。 ShareFile が必要です (別途購入)	○	○	○	○	○	○
Hosted MobileMail : Email、カレンダー、連絡先を統合したモバイルフレンドリなメールクライアント。XenApp または XenDesktop でホストする Windows アプリケーションで、画面転送によってあらゆるモバイルデバイスへ配信。 別途ダウンロードしてください。	○	○	○	○	○	○

アプリケーション/デスクトップ管理の簡素化とコスト削減	XenApp			XenDesktop		
	Advanced	Enterprise	Platinum	VDI	Enterprise	Platinum
シンプルな展開 : グローバル展開可能なアプリケーション/デスクトップ仮想化ソリューションである XenApp と XenDesktop を簡単に展開できます。共通の管理コンソールを使用して、マルチテナント環境、マルチサイト環境、ハイブリッドクラウド環境への配備のような大規模な配備を、大幅に簡単に、しかも自動的に完了できます。	○	○	○	○	○	○
シンプルな運用 : EdgeSight® を利用して、強力な監視と高度な分析を行うことができます。EdgeSight のレポート、トレンド分析、アラートの設定とカスタマイズには Citrix Director を使用できます。Citrix Director には、この製品ならではの役割に基づく高度なアクセス権付与機能もあり、IT ヘルプデスクや障害エスカレーションチームは、この機能を使ってトラブルの原因を素早く究明し、問題を解決できます。高い SLA 要求にも対応可能です。	○	○	○	○	○	○
管理の業務負担 (Studio) : IT 部門が大規模な場合、管理業務の範囲と役割を複数の管理担当者に分担させることで、コンプライアンスを遵守し、制御能力を保つことができます。	—	○	○	—	○	○
設定情報のログ (Studio) : アプリケーション/デスクトップデリバリーインフラストラクチャーの設定がどのように変更されたかを監視・追跡できます。	—	○	○	—	○	○
Hotfix のインベントリ : VDA に適用した Hotfix を可視化します。これによりトラブルシューティングの精度とスピードが向上し、システム全体のサポート性が高まります。	○	○	○	○	○	○
ホステッドアプリケーションの使用状況レポートとトレンド分析 : ユーザーごとの履歴、使用時間、アプリケーション利用履歴 (特定ユーザーごと、サーバーごと、期間ごと等) を把握し、公開アプリケーションの使用状況を詳細に提供します。アプリケーション利用実態を把握すれば、IT 部門はシステム全体のキャパシティ管理がし易くなります。	—	—	○	—	—	○
アプリケーションフォルダ (App folders) : 論理的なセグメンテーションに基づき、管理対象の公開アプリケーションが数百、数千あったとしても、アプリケーション管理を容易にします。	○	○	○	○	○	○
パフォーマンスのトレンド分析 (EdgeSight) : パフォーマンスのトレンド分析を行い、問題が起きる前にキャパシティプランニングと環境最適化を実行できます。	—	—	○	—	—	○
ネットワーク状況の分析 (EdgeSight) : NetScaler Insight Manager から提供されるユーザーのパフォーマンス情報をコンソールから参照し、ユーザーの立場から見たパフォーマンスや、影響を及ぼすネットワークの問題が起きていないかを確認できます。	—	—	○	—	—	○
接続の可用性向上 : データベース接続のリースにより、キャッシュされたセッション接続情報を参照し、通常のデータベースが機能していない時でも XenApp や XenDesktop への接続を確実に実行します。	○	○	○	○	○	○
高可用性 : XenApp と XenDesktop のアーキテクチャーには堅牢性があり、障害に対する多重レベルの保護を行えます。保守が行われたり、突然停電になったとしても、ユーザーの体感性能にほとんど、またはまったく影響を与えずに、シームレスにフェイルオーバーを行うことができます。	○	○	○	○	○	○

<p>ハイブリッドクラウドプロビジョニング : AWS (Amazon Web Services) や、Citrix CloudPlatform™を利用したパブリック/プライベートクラウドサービスのような、一般的なクラウド管理プラットフォームに XenApp と XenDesktop を展開できます。XenDesktop では Studio コンソールから、Microsoft Hyper-V、VMware vSphere、Citrix XenServer のようなデータセンター上の従来の仮想化インフラストラクチャーにワークロードを割り当てることができます。さらに、AWS や、Citrix CloudPlatform を利用したパブリッククラウドのような、パブリック/プライベート/ハイブリッド クラウド インフラストラクチャーからもアプリケーションやデスクトップのプロビジョニングを行えるため、最も高いレベルの SLA にも対応可能です。</p>	—	○	○	—	○	○
<p>CloudPlatform との統合 : XenApp や XenDesktop のハイブリッドクラウドプロビジョニング環境では、Citrix CloudPlatform を利用したパブリック/プライベート/ハイブリッドクラウドから、アプリケーションやデスクトップのワークロードの動的なプロビジョニングを行えます。</p>	—	○	○	—	○	○
<p>Amazon Web Services との統合 : XenApp や XenDesktop のハイブリッドクラウドプロビジョニング環境では、Amazon Web Services から、アプリケーションやデスクトップのワークロードの動的なプロビジョニングを行えます。</p>	—	○	○	—	○	○
<p>アプリケーションとデスクトップの自動シプロビジョニング : 大規模な配備と小規模な配備のどちらでも、アプリケーションとデスクトップのイメージを中央で管理でき、管理作業の負担を軽減できます。共有ストレージもシンプルにすることができ、費用を節減できます。</p>	○	○	○	○	○	○
<p>XenApp サーバーイメージの中央管理 (Provisioning Services) : 大規模な配備と小規模な配備のどちらでも、物理/仮想 XenApp サーバーのイメージを中央で管理でき、管理作業の負担を軽減できます。あらゆる使われ方に対応できるほか、共有ストレージもシンプルにすることができ、費用と容量を節減できます。Provisioning Services だからこそその高速なロールアウト/ロールバック機能を使って、物理/仮想サーバーのパッチ当てとアップデートを大幅に簡単に実行できます。</p> <p>* Provisioning Services for XenApp Enterprise は VM ホステッド方式でのみ利用できます。</p>	—	○*	○	—	○	○
<p>仮想デスクトップイメージの中央管理 (Provisioning Services) : 大規模、小規模にかかわらず、仮想または物理デスクトップのイメージを中央で管理でき、管理作業の負担を軽減できます。あらゆる使われ方に対応できるほか、共有ストレージもシンプルにすることができ、費用とストレージ容量を節減できます。Provisioning Services だからこそその高速なロールアウト/ロールバック機能を使って、仮想デスクトップのパッチ当てとアップデートを大幅に簡単に実行できます。</p> <p>* XenDesktop VDI Edition では、物理デスクトップのサポート（物理 PC へのネットブートによるデスクトップイメージ配信）がありません。</p>	—	—	—	○*	○	○
<p>仮想マシンの自動プロビジョニング (Machine Creation Services) : 大規模な配備と小規模な配備のどちらでも、仮想マシン、仮想デスクトップ、仮想 XenApp サーバーの管理作業の負担を軽減できます。あらゆる使われ方に対応できるほか、共有ストレージも削減できます。</p>	○	○	○	○	○	○
<p>イメージプロビジョニングのブレイクスルー (Provisioning services) : リード/ライトの新しいキャッシュオプションにより、かつてないほどのストレージパフォーマンスの向上を実現しました。従来よりリード/ライトのスピードを 20 倍高速に、またストレージコストの削減と複雑性を低減します。</p>	○	○	○	○	○	○
<p>パワフルなマイグレーションスクリプトにより、アプリケーション設定、ポリシー、フォルダ構造などが新しいシステムへ展開され、XenApp 6.5 から XenApp 7.x へのマイグレーションが容易になります。</p>	○	○	○	○	○	○
<p>Microsoft Application Virtualization (App-V)との統合 : App-V のテクノロジーを使ってパッケージ化されたアプリケーションを Studio で自動的に管理し、Microsoft System Center から仮想デスクトップや XenApp サーバーに直接配信できます。全社規模でアプリケーションの一貫性を簡単に管理できます。</p>	○	○	○	—	○	○
<p>App-V によるオフラインアプリケーションの提供 : アプリケーションを App-V から発行し、XenApp サーバーや XenDesktop サーバーを通じてエンドユーザーに直接提供できます。</p>	—	○	○	—	○	○
<p>統合プロファイル管理 (User Profile Manager) : XenApp や XenDesktop のユーザーセッションにおいて、ユーザープロファイルを巧みに識別し、常に同じユーザー設定情報を提供します。必要な時にプロファイル設定とデータを転送し、ユーザーのログイン手続きを簡単にします。</p>	○	○	○	○	○	○
<p>AppDNA : アプリケーションの互換性チェックと移行を支援します。アプリケーションの確実な検出、自動処理、モデル化、管理を可能にし、アプリケーションの素早い移行、容易な仮想化、効率的な管理を実現します。</p>	—	—	○	—	—	○

エンタープライズクラスのスケーラビリティ ：いつでも、どこでも、1,000 規模のアプリケーションとデスクトップの 100,000 人規模のユーザーへのプロビジョニング、パッチ当て、アップデートを素早く、容易に実行できます。限られた予算で、増え続ける業務の需要に対応可能です。	○	○	○	○	○	○
オープンアーキテクチャー ：Citrix XenServer、Microsoft Hyper-V、VMware vSphere をはじめとするあらゆるハイパーバイザー、クラウド管理プラットフォーム、ストレージインフラストラクチャーに仮想アプリケーションと仮想デスクトップを展開できます。この自由度と柔軟性により、ユーザーの使い心地や体感性能に影響を与えずに費用を節減できます。	○	○	○	○	○	○
Microsoft Hyper-V との統合 ：既存の Hyper-V 仮想化ソリューションと簡単に統合できます。いつでもインフラストラクチャーの拡張や変更を行えます。	○	○	○	○	○	○
XenServer ハイパーバイザー (同梱) ：XenApp と XenDesktop のメディアキットには XenServer ハイパーバイザーが無償で付属しています。スケーラビリティ、管理性、俊敏性が非常に優れた仮想化インフラストラクチャーを構築できます。	○	○	○	○	○	○
VMware vSphere との統合 ：既存の vSphere 仮想化ソリューションと簡単に統合できます。いつでもインフラストラクチャーの拡張や変更を行えます。	○	○	○	○	○	○
Microsoft System Center との統合 ：System Center から、System Center Configuration Manager (SCCM) のツール、ポリシー適用機能、レポート処理を活用しながら、デスクトップイメージとサーバーイメージのプールを簡単に管理できます。	○	○	○	○	○	○
NetScaler によるロードバランシング (オプション) ：サービスと Web トラフィックを能動的に監視し、XenApp/XenDesktop インフラストラクチャー全体にわたってユーザーの負荷を効率よく分散させることができます。緊急、定期的、または計画された保守が始まったとしても、システムの稼働とユーザーの利用を保つことができます。 NetScaler アプライアンスが必要 (別途購入)	○	○	○	○	○	○
NetScaler HDX Insight™ との統合 ：ネットワークの総合的なパフォーマンスを確認できます。ICA プロトコルの性能が詳しく分かるため、XenApp/XenDesktop インフラストラクチャーの体感性能のトラブルシューティングと改善を行うのに必要な情報をすべて集めることができます。 NetScaler アプライアンスが必要 (別途購入)	—	—	○	—	—	○